

株式会社ダイフク <6383>

平成 30 年 3 月期 第 2 四半期

(平成 29 年 4 月 1 日~平成 29 年 9 月 30 日)

# 決算説明資料

2017 年 11 月 10 日

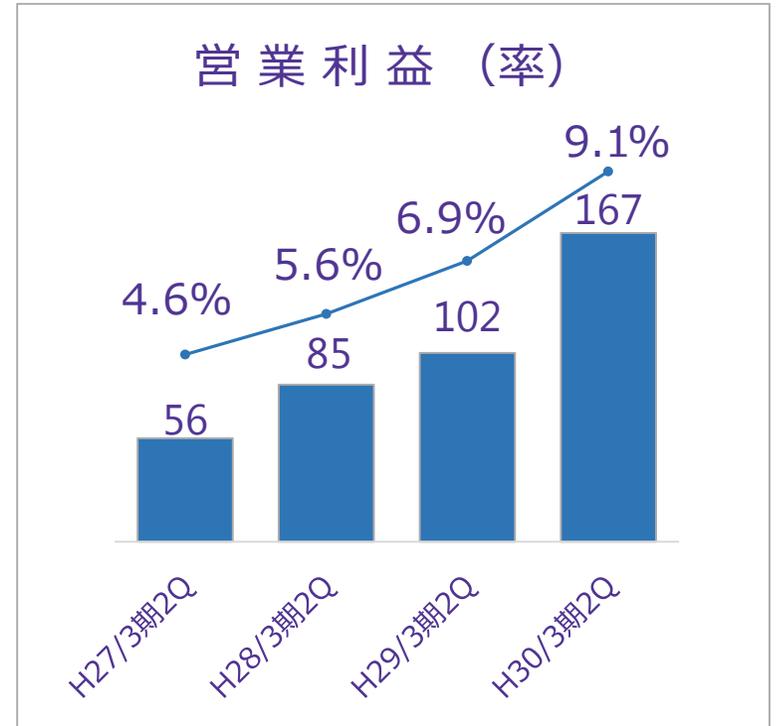
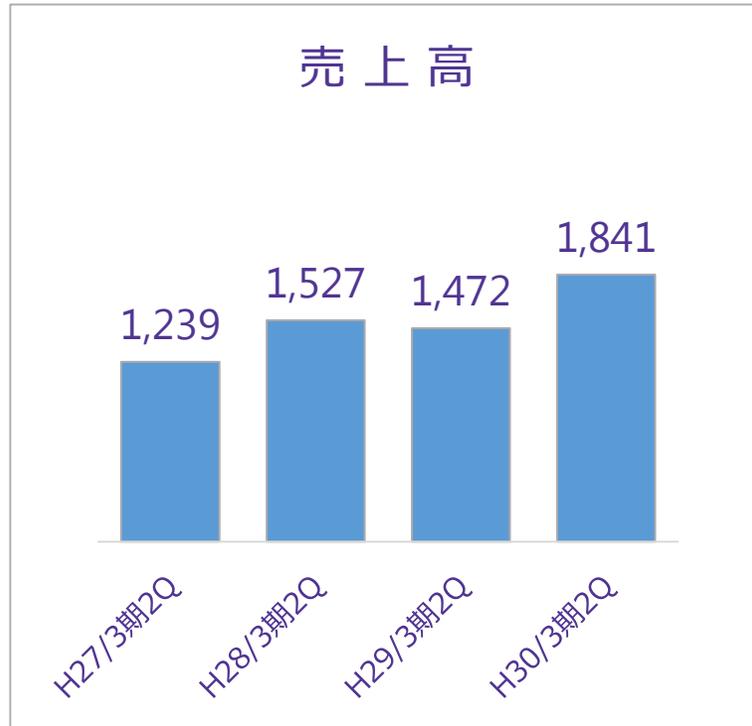
Value Innovation 2020



**DAIFUKU**  
Always an Edge Ahead

- ✓ 受注高・売上高・営業利益ともに第2四半期連結累計で過去最高
- ✓ 受注高：半導体・液晶パネル業界、eコマース関連の設備投資が寄与
- ✓ 営業利益：主にダイフク単体の増収と原価改善で大幅に収益力が向上

(億円)



# 平成30年3月期第2四半期業績（連結）

DAIFUKU

2

(億円)

	H29/3期2Q	H30/3期2Q 予想（8/8公表）	H30/3期2Q 実績	対前年 同期比
受注高	1,438.9	2,600	<b>2,667.1</b>	+85.4%
売上高	1,472.6	1,870	<b>1,841.5</b>	+25.1%
営業利益	102.0	150	<b>167.1</b>	+63.7%
経常利益	102.5	156	<b>174.3</b>	+70.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	70.7	110	<b>122.3</b>	+73.0%
包括利益	▲8.3	-	<b>139.0</b>	-
1株当たり 四半期純利益	58.12円	-	<b>100.45円</b>	
為替レート (1US\$当たり)	111.81円	-	<b>112.12円</b>	

(億円)

	受注高 (外部顧客への受注高)		売上高 (外部顧客への売上高)		セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)	
	H29/3期2Q	H30/3期2Q	H29/3期2Q	H30/3期2Q	H29/3期2Q	H30/3期2Q
ダイフク	773.2	<b>1,188.7</b>	672.0	<b>823.5</b>	41.2	<b>90.8</b>
コンテック	78.8	<b>76.4</b>	73.3	<b>76.3</b>	1.4	<b>4.1</b>
DNAHC※1	288.0	<b>755.9</b>	403.2	<b>480.3</b>	19.9	<b>15.0</b>
DPM※2	64.0	<b>63.0</b>	56.1	<b>55.5</b>	0.0	<b>0.0</b>
その他	234.7	<b>583.0</b>	300.6	<b>412.2</b>	8.1	<b>13.8</b>
連結調整等	-	-	▲32.7	▲6.4	▲0.1	▲1.5
合計 (調整後)	1,438.9	<b>2,667.1</b>	1,472.6	<b>1,841.5</b>	70.7	<b>122.3</b>

※1 DNAHC = Daifuku North America Holding Company

※2 DPM = 株式会社ダイフクプラスモア

(億円)

	H29/3期 期末	H30/3期 2Q	増減額
<b>流動資産</b>	2,224.6	<b>2,415.1</b>	+190.4
現金及び預金	648.0	<b>619.8</b>	▲28.2
売上債権	1,240.0	<b>1,387.8</b>	+147.7
棚卸資産	228.5	<b>280.0</b>	+51.5
その他	108.0	<b>127.3</b>	+19.3
<b>固定資産</b>	810.7	<b>834.3</b>	+23.6
有形固定資産	335.8	<b>348.2</b>	+12.3
無形固定資産	154.3	<b>144.7</b>	▲9.5
のれん	98.8	<b>92.0</b>	▲6.7
その他	55.4	<b>52.6</b>	▲2.7
投資その他の 資産	320.5	<b>341.4</b>	+20.8
<b>資産合計</b>	3,035.4	<b>3,249.4</b>	+214.0

	H29/3期 期末	H30/3期 2Q	増減額
<b>流動負債</b>	1,260.6	<b>1,288.6</b>	+28.0
仕入債務	591.1	<b>644.4</b>	+53.2
短期借入金	216.4	<b>126.7</b>	▲89.7
その他	453.0	<b>517.5</b>	+64.5
<b>固定負債</b>	351.3	<b>435.1</b>	+83.8
長期借入金・ 社債	181.2	<b>271.7</b>	+90.4
その他	170.0	<b>163.4</b>	▲6.6
<b>負債合計</b>	1,611.9	<b>1,723.8</b>	+111.8
株主資本	1,366.9	<b>1,452.6</b>	+85.7
資本金	150.1	<b>150.1</b>	-
その他の包括利益 累計額	23.9	<b>39.3</b>	+15.3
非支配株主持分	32.4	<b>33.6</b>	+1.1
<b>純資産合計</b>	1,423.4	<b>1,525.6</b>	+102.2
<b>負債純資産 合計</b>	3,035.4	<b>3,249.4</b>	+214.0

# 連結業種別受注高・売上高

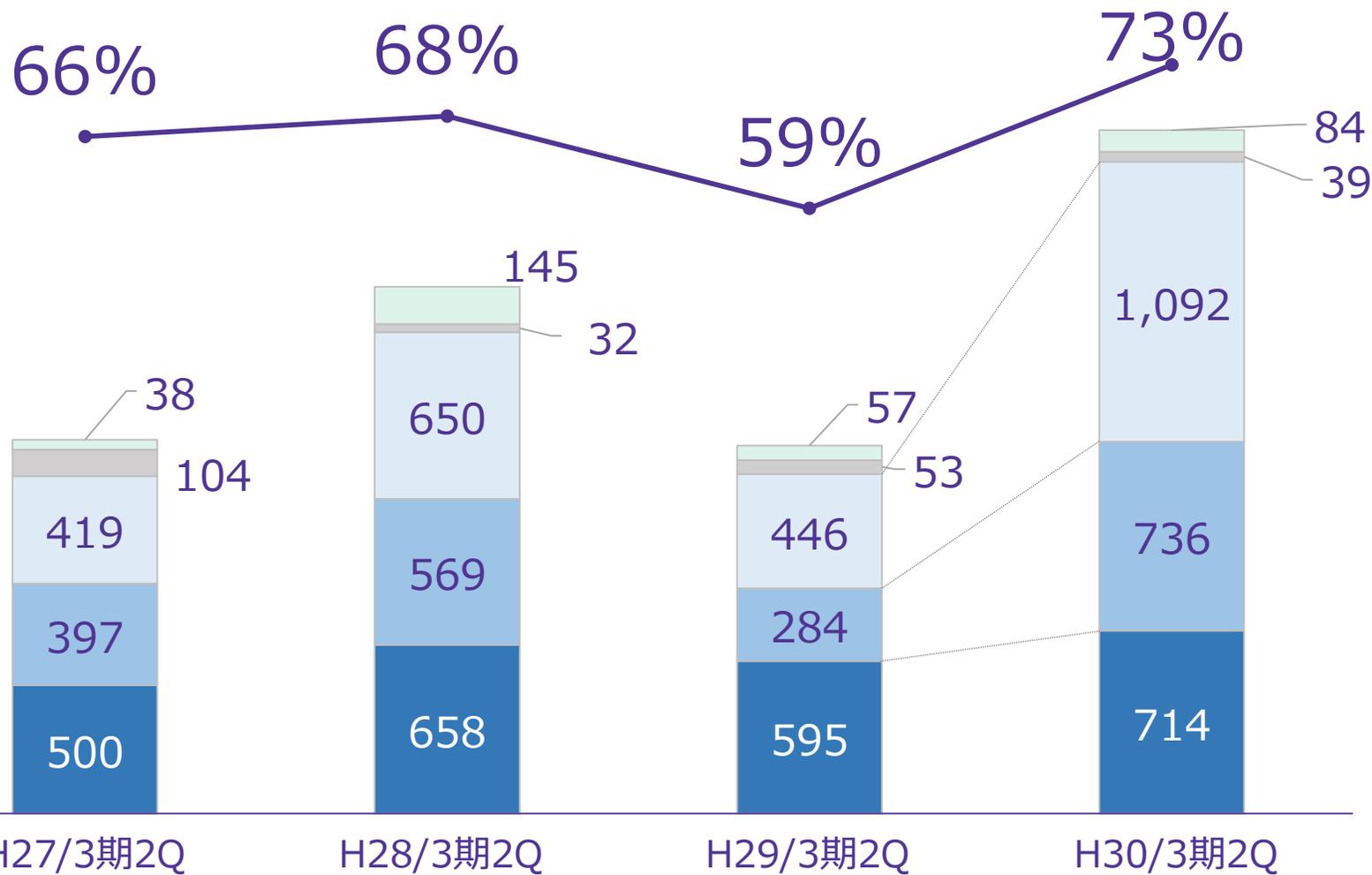
DAIFUKU

5

(億円)

業種	受注高				売上高			
	H29/3期2Q		H30/3期2Q		H29/3期2Q		H30/3期2Q	
	受注高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
自動車および自動車部品	217.7	15.1%	362.1	13.6%	272.9	18.5%	344.1	18.7%
エレクトロニクス	468.9	32.6%	1,082.7	40.6%	435.0	29.5%	657.3	35.7%
商業および小売業	309.0	21.5%	421.9	15.8%	247.9	16.8%	346.8	18.8%
運輸・倉庫	75.5	5.3%	82.3	3.1%	108.1	7.3%	96.0	5.2%
機械	34.3	2.4%	30.5	1.1%	37.0	2.5%	31.2	1.7%
化学・薬品	85.2	5.9%	71.3	2.7%	81.3	5.5%	70.0	3.8%
食品	48.8	3.4%	58.1	2.2%	56.1	3.8%	63.4	3.4%
鉄鋼・非鉄金属	19.5	1.4%	23.9	0.9%	18.9	1.3%	16.0	0.9%
精密機器・印刷・事務機	22.5	1.6%	46.1	1.7%	19.8	1.3%	21.8	1.2%
空港	95.9	6.7%	301.0	11.3%	144.2	9.8%	135.8	7.4%
その他	61.0	4.1%	186.9	7.0%	50.9	3.7%	58.6	3.2%
合計	1,438.9	100.0%	2,667.1	100.0%	1,472.6	100.0%	1,841.5	100.0%

(億円)



- その他
- 欧州
- アジア
- 北米
- 日本
- 海外受注高比率

海外合計

959億円

1,399億円

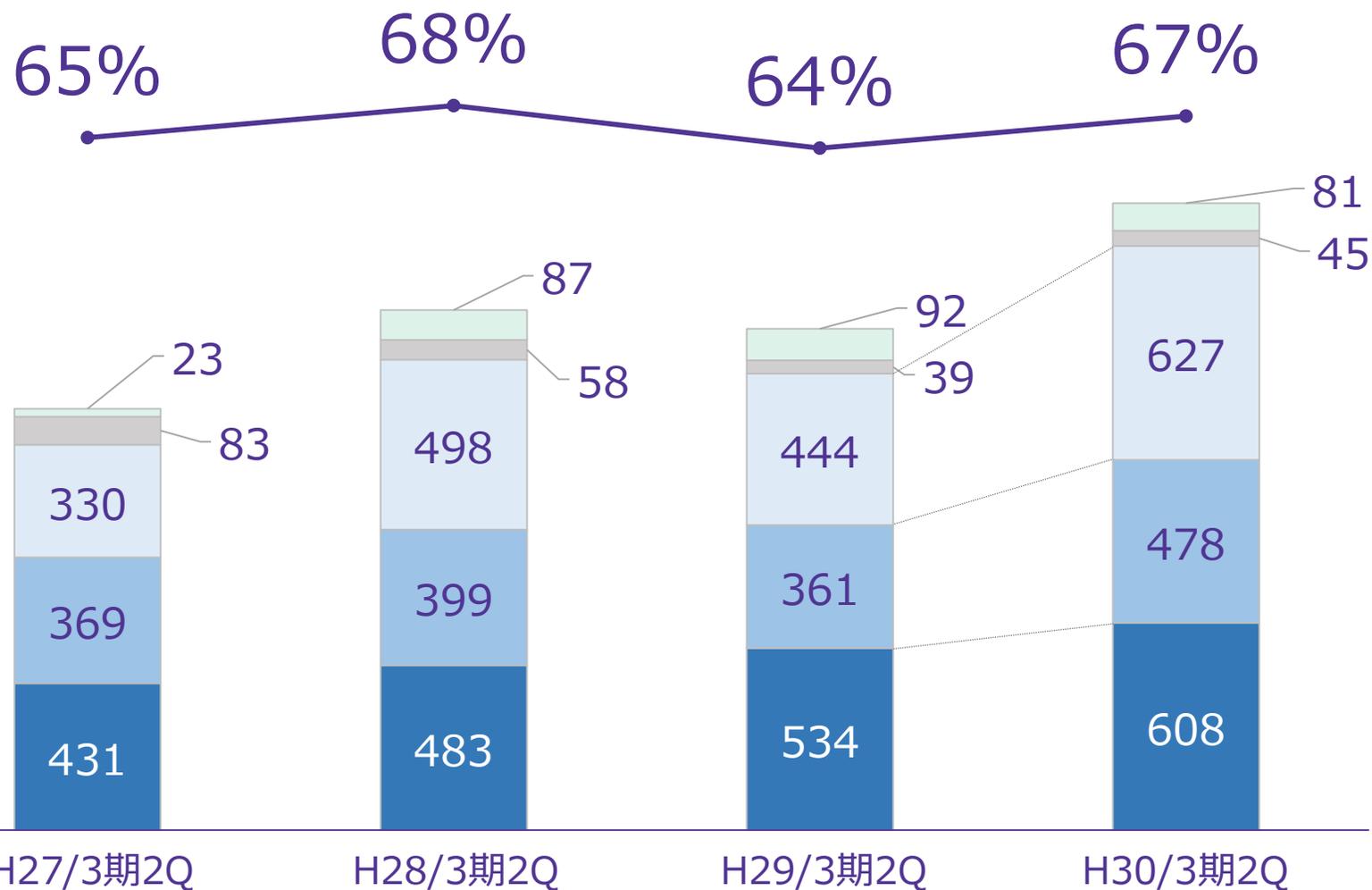
842億円

1,952億円

(億円)

地域	国名	H27/3期2Q		H28/3期2Q		H29/3期2Q		H30/3期2Q	
		受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比
日本		500.9	34.3%	658.1	32.0%	595.9	41.4%	<b>714.7</b>	<b>26.8%</b>
北米		397.3	27.2%	569.6	27.7%	284.7	19.8%	<b>736.2</b>	<b>27.6%</b>
アジア		419.5	28.8%	650.9	31.6%	446.9	31.1%	<b>1,092.4</b>	<b>41.0%</b>
	中国	146.8	10.1%	299.2	14.5%	200.7	14.0%	<b>661.9</b>	<b>24.8%</b>
	韓国	189.8	13.0%	201.5	9.8%	121.8	8.5%	<b>283.8</b>	<b>10.7%</b>
	台湾	23.0	1.6%	88.7	4.3%	89.5	6.2%	<b>95.8</b>	<b>3.6%</b>
	その他	59.9	4.1%	61.4	3.0%	34.8	2.4%	<b>50.7</b>	<b>1.9%</b>
欧州		104.1	7.1%	32.8	1.6%	53.8	3.7%	<b>39.0</b>	<b>1.5%</b>
中南米		27.0	1.8%	73.3	3.6%	11.0	0.8%	<b>30.6</b>	<b>1.1%</b>
その他		11.0	0.8%	72.5	3.5%	46.2	3.2%	<b>54.0</b>	<b>2.0%</b>
合計		1,460.0	100.0%	2,057.5	100.0%	1,438.9	100.0%	<b>2,667.1</b>	<b>100.0%</b>

(億円)



海外合計

807億円

1,044億円

937億円

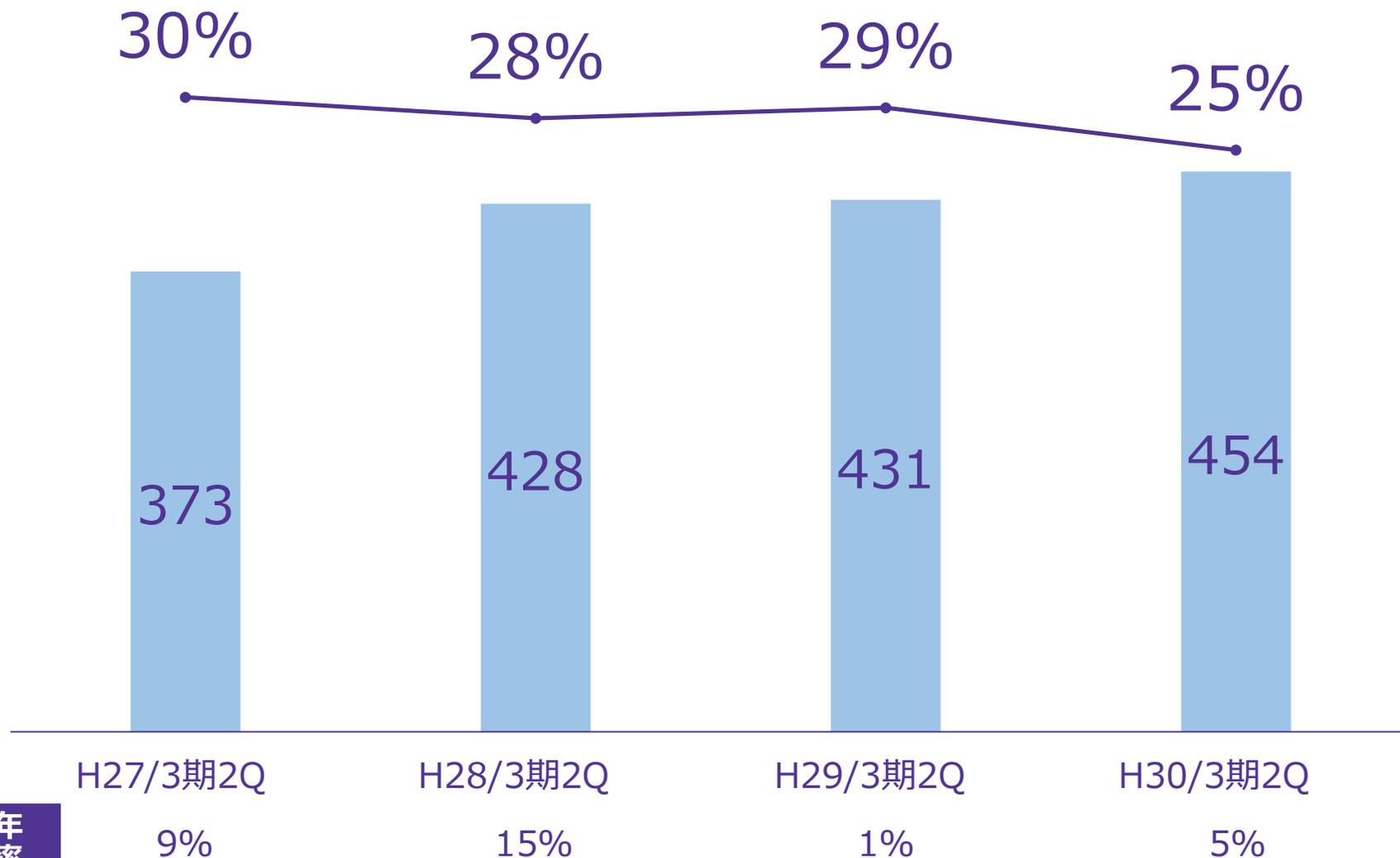
1,233億円

- その他
- 欧州
- アジア
- 北米
- 日本
- 海外売上高比率

(億円)

地域	国名	H27/3期2Q		H28/3期2Q		H29/3期2Q		H30/3期2Q	
		売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
日本		431.6	34.8%	483.8	31.7%	534.9	36.3%	<b>608.5</b>	<b>33.0%</b>
北米		369.8	29.8%	399.7	26.2%	361.2	24.5%	<b>478.9</b>	<b>26.0%</b>
アジア		330.7	26.7%	498.8	32.6%	444.2	30.2%	<b>627.4</b>	<b>34.1%</b>
	中国	127.2	10.3%	151.5	9.9%	137.0	9.3%	<b>258.7</b>	<b>14.1%</b>
	韓国	121.7	9.8%	178.5	11.7%	132.3	9.0%	<b>235.9</b>	<b>12.8%</b>
	台湾	20.0	1.6%	112.1	7.3%	124.0	8.4%	<b>90.2</b>	<b>4.9%</b>
	その他	61.6	5.0%	56.6	3.7%	50.7	3.5%	<b>42.4</b>	<b>2.3%</b>
欧州		83.9	6.8%	58.2	3.8%	39.2	2.7%	<b>45.0</b>	<b>2.4%</b>
中南米		11.0	0.9%	16.8	1.1%	15.3	1.0%	<b>30.5</b>	<b>1.7%</b>
その他		12.0	1.0%	70.2	4.6%	77.5	5.3%	<b>51.0</b>	<b>2.8%</b>
合計		1,239.2	100.0%	1,527.9	100.0%	1,472.6	100.0%	<b>1,841.5</b>	<b>100.0%</b>

(億円)



■ サービス売上高  
● サービス売上高比率

※サービス売上高  
納入したシステム・製品を対象にした、保守・メンテナンス、リニューアル、改造工事などによる売上高

対前年  
成長率

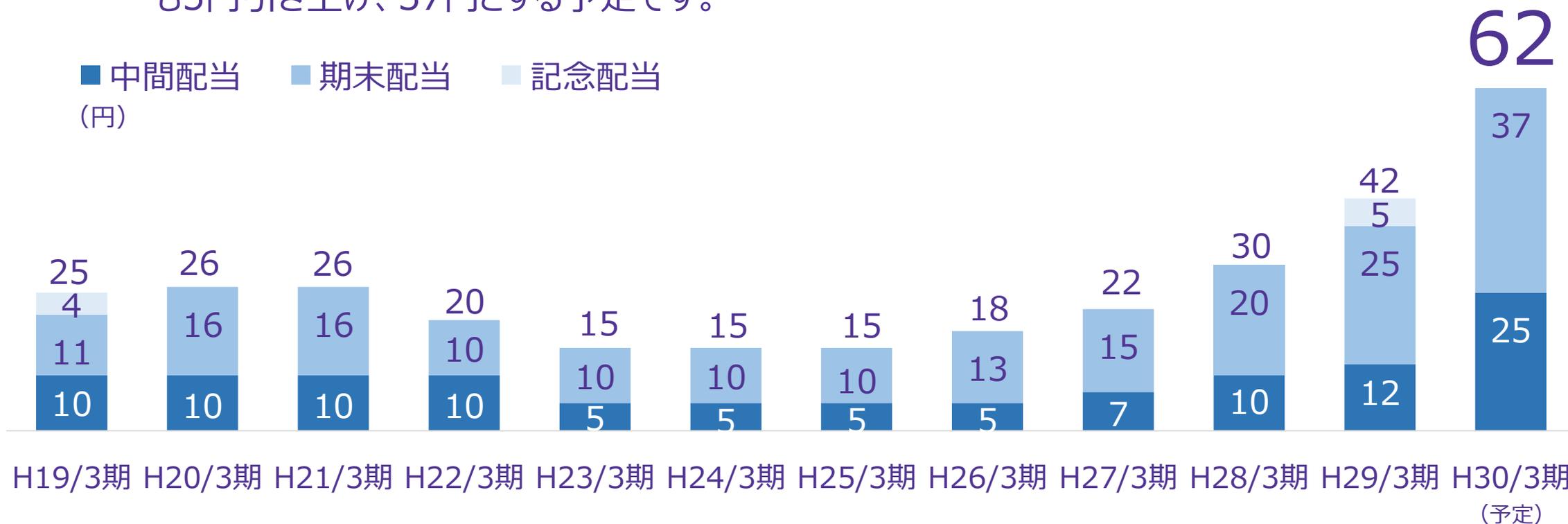
(億円)

	H29/3期 通期	H30/3期通期 (予想)				対前年 同期比
		5/11 公表	8/8 公表	11/10 修正公表		
受注高	3,565	3,900	4,400	<b>4,900</b>	+37.4%	
売上高	3,208	3,800	3,950	<b>4,100</b>	+27.8%	
営業利益	230	266	300	<b>370</b>	+60.2%	
経常利益	237	274	310	<b>380</b>	+59.9%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	167	190	210	<b>260</b>	+55.3%	
配当金 (内、中間)	42円 (12円)	47円 (15円)	52円 (20円)	<b>62円 (25円)</b>	+47.6%	

## 年間配当予想を過去最高の62円へ

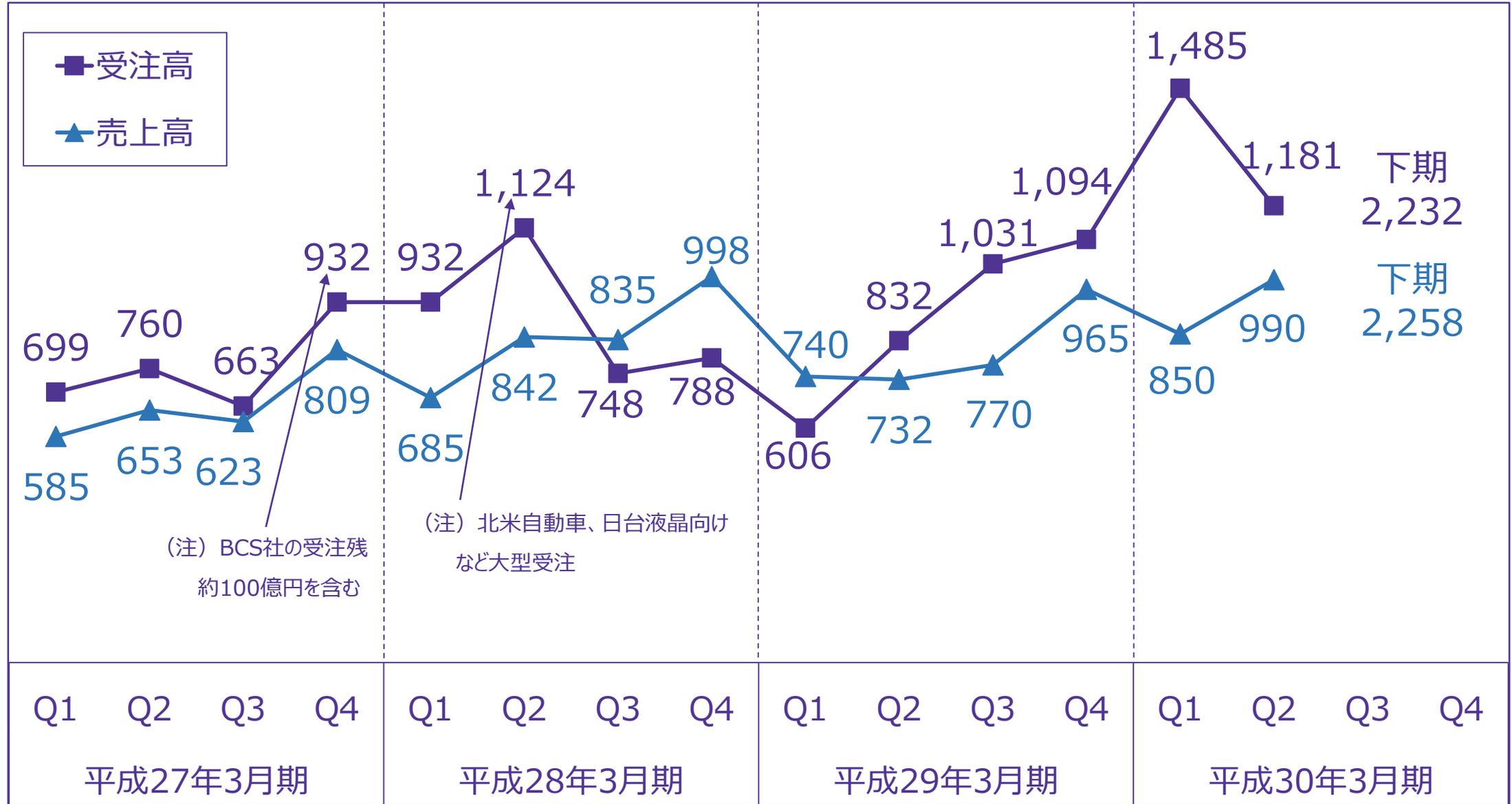
平成30年3月期の業績予想および「連結配当性向30%」を目指す方針に基づき、中間配当を8月8日公表予想から5円引き上げ、25円とすることを決議しました。期末配当も5円引き上げ、37円とする予定です。

■ 中間配当 ■ 期末配当 ■ 記念配当  
(円)

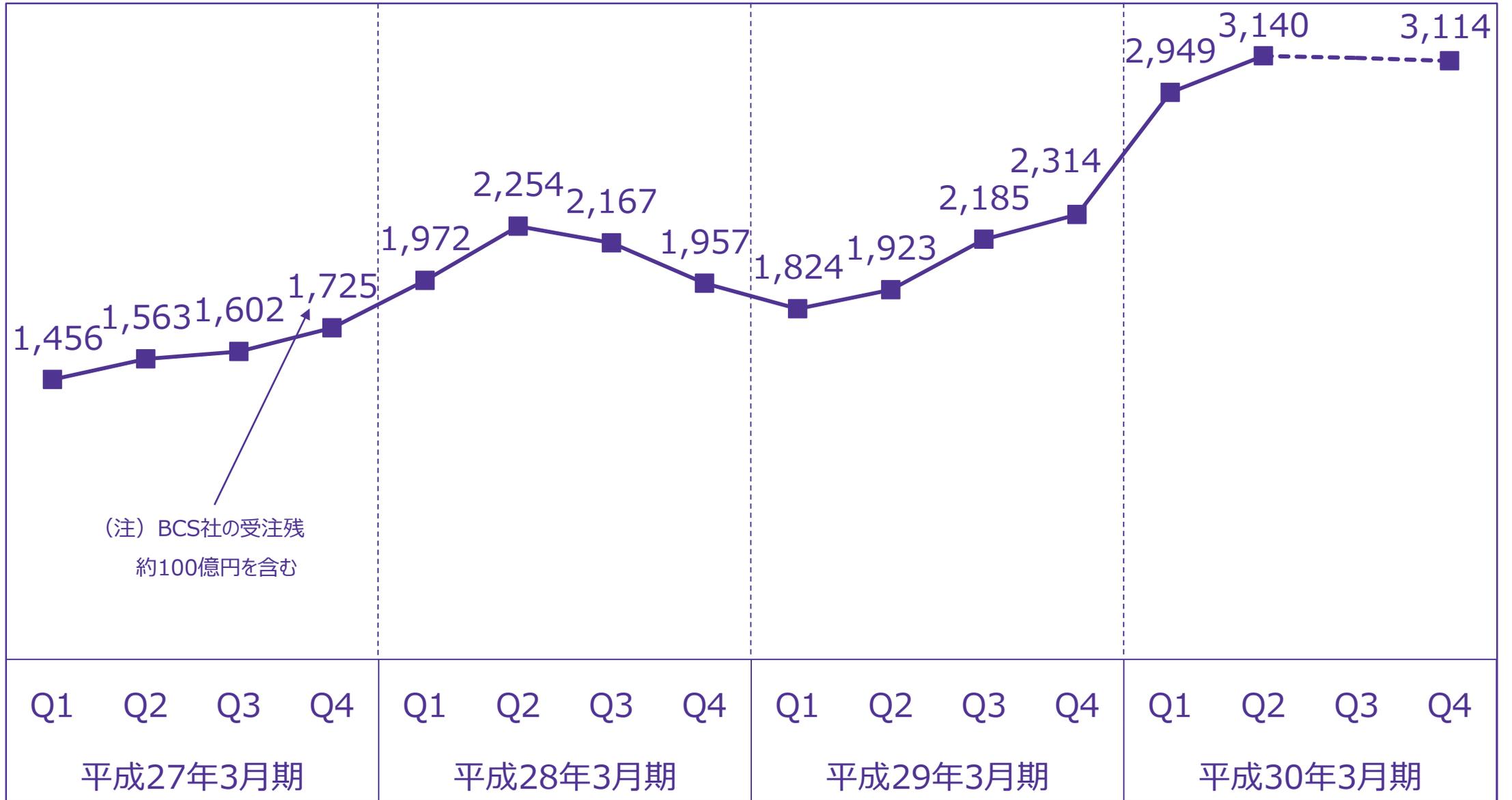


# 受注高、売上高の四半期ごとの推移

(億円)



(億円)



## 発行体格付が10年ぶりに格上げ

平成29年10月23日、(株)格付投資情報センター（R&I）により、当社格付が更新され、10年ぶりの格上げとなりました。

	更新前	更新後	
発行体格付	A- (シングルAマイナス)	A (シングルAフラット)	
格付の方向性	ポジティブ	安定的	
	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付
コマーシャルペーパー	200	無担保	a-1 (維持)

当社ニュースリリースはこちらをご覧ください。

[www.daifuku.com/~media/daifukucom/company/news/2017/20171023.pdf?la=ja-jp](http://www.daifuku.com/~media/daifukucom/company/news/2017/20171023.pdf?la=ja-jp)

## 米国DNAHC 本社を移転、ミシガン州知事も来賓に

平成29年10月、Daifuku North America Holding Company (DNAHC)は本社を移転。事業拡大を目指していきます。開所式では、来賓のRick Snyder・ミシガン州知事が、当社が同州の製造業の発展に大きく貢献していることへの感謝や今後への期待についてスピーチされました。



在籍社員数：338名

## 「緑化優良工場等経済産業大臣賞」を受賞

平成29年11月、当社滋賀事業所は、工場の緑化を積極的に推進し、工場内外の環境の向上に顕著な功績のあった工場等を表彰する同賞を受賞しました。



当社ニュースリリースはこちらをご覧ください。

[www.daifuku.com/jp/sustainability/news/2017/1030\\_01](http://www.daifuku.com/jp/sustainability/news/2017/1030_01)

# DAIFUKU

## Always an Edge Ahead

---

### 将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。